

門真市子どもの未来応援ネットワーク事業

大阪府門真市こども部こども政策課
子どもの生活支援担当副参事
小西 紀至

■子どもの未来応援ネットワーク事業の概要■

市民の参画によりセーフティネットを強化し、
支援が必要な子どもや保護者を早期発見

専門チームを設置し、子どもの情報を精査し対応を検討する。
関係機関と連携し、より良い支援につなげる。

専門チームにSSWを専属的に配置し、また、
関係者会議の学識経験者から助言によって
ケースに対して様々な角度から解決方法を検証し、
的確な対応につなげ、見守りまでのサポートを行う。

■事業全体図■

子どもの未来応援団員

情報提供

【子どもの未来応援チーム】

子どもの未来応援コーディネーター(1名)

子どもの未来応援推進員(12名)

SSW(2名)

【関係者会議】

学識経験者含む

連携

教育委員会学校教育課
(学校・SSW)

家庭児童相談所

保護課

社会福祉協議会

子ども食堂等
の地域団体

その他

■ 応援団員とチームの役割 ■

支援が必要な
子ども及び
保護者

子どもの未来
応援団員

■ 役割 ■

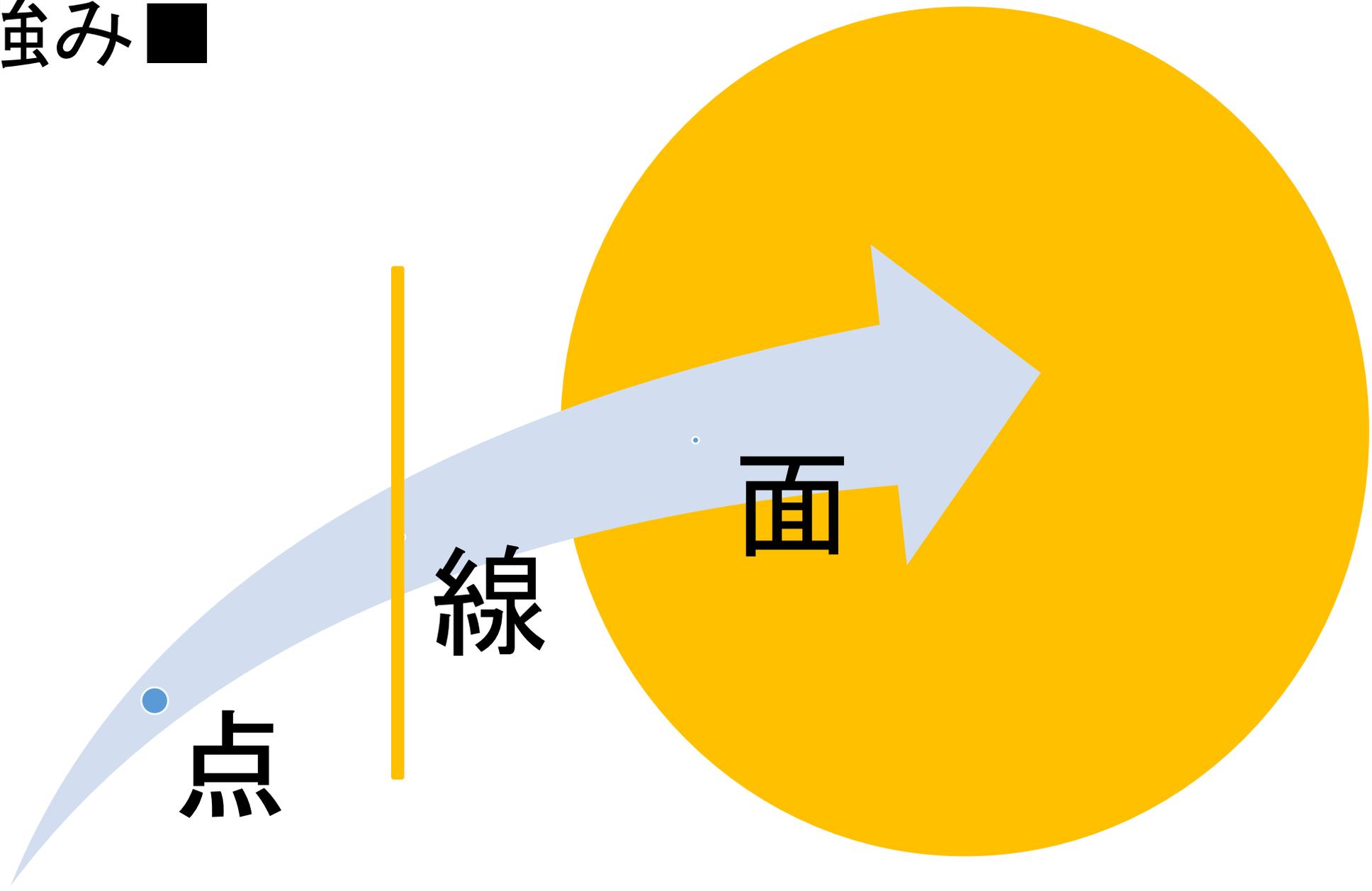
発見
情報提供
見守り

子どもの未来
応援チーム

■ 役割 ■

情報収集
対応検討
ケース対応
見守り

■地域の強み■



学校

子どもの未来応援団員

地域

■ ケースフロー ■

情報

関係各所へ確認

対応未着手

対応検討

対応着手済み
(関係各所へ情報提供し、
関係各所が対応)

推進員

コーディネーター

SSW
福祉的見地

こども政策課
各行政サービス

社会福祉協議会
CSW
福祉的見地

【子どもの未来応援チームケース会議】

相談

助言

【関係者会議】

(学識経験者を含む)

ケース会議参加者も参加し、学識経験者の助言を仰ぐ

解決に向け行動
(支援を実施)

ケース
対応

見守り
サポート

■ 今後の課題 ■

応援団員の「点」から「線」への発展

応援団員のスキルの向上

関係機関との連携の効率化

ご清聴ありがとうございました。